

臨床研究「グルココルチコイド製剤による副作用発現に関する実態調査」について

筑波大学附属病院薬剤部では、標題の臨床研究を実施しております。本研究の概要は以下のとおりです。

1. 研究の目的

ステロイドホルモンを大量に投与されている患者さんの副作用が起こる時期を明らかにします。また、併用薬によって副作用の種類、頻度および発現時期が変化するかを明らかにします。

2. 研究対象者

2023年4月1日から2025年3月31日までに当院でステロイドホルモン大量投与を開始した患者さん

3. 研究期間

機関の長の実施許可後～2026年3月31日まで

4. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。
利用開始予定日：2023年12月1日 / 提供開始予定日：該当無し

5. 研究の方法

対象となった患者さんの性別、年齢、身長、体重、疾患、処方内容、臨床検査値、バイタルサイン、臨床経過の内容を使用して、調査研究を行います。

6. 試料・情報の項目

検査データ、診療記録(年齢、生年月、性別、行った治療内容、併用薬、併存疾患、臨床検査値、有害事象の種類・頻度および発現時期)

7. 試料・情報の第三者への提供について

なし

8. 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系・筑波大学附属病院薬剤部部長 本間 真人

9. 研究機関名および研究責任者名

筑波大学医学医療系・筑波大学附属病院薬剤部部長 本間 真人

10. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

【問い合わせ窓口】

研究担当者：大久保 真貴（薬剤部・薬剤師）

連絡先：筑波大学附属病院 住所：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

電話：029-896-7165（薬剤部調剤室 平日 8:30～17:15）